謹賀正 2000

新年あけましておめでとうございます

昨年はＳＬ運行やＮＨＫ「すずらん」などにより、留萌市が全国的に話題となった年でした。

今年も、ＳＬが引き続き運行し、「すずらん」が映画化されるなど、留萌市にとっては、まさに「昇龍」の年になることを願っています。

さて、市政では、厳しい財政状況の中でも、二十一世紀の留萌の基礎作りとして、第４次総合計画を着実に進めてまいりました。

昨年は、市民の健康と福祉の拠点として保健福祉センター「はーとふる」が完成しました。礼受高台の風力発電施設も６基となり、市民の間にも、礼受高台が新しい観光スポットとして定着いたしました。

今年４月から始まる介護保険制度では充実したサービスを提供するため全力を尽くします。さらに、情報公開制度を定め、市民とともに歩むまちづくりに取り組んでいきます。夏には、ＣＣＺ計画で整備している沖見海岸（ゴールデン・ビーチ）が一部オープンする予定ですのでご期待いただきたいと思います。

景気の回復は思わしくなく、財政運営の厳しさは変わりませんが、財政の健全化にも十分気を配りながら、市民のみなさんのご協力で、二十一世紀に向けた快適で、活力ある留萌を作るため努力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本年もみなさんが元気にご活躍されることをご祈念申し上げます。

平成十二年 元旦

留萌市長 長沼憲彦

99年はSLと「すずらん」

市長 新年おめでとうございます。

全員 おめでとうございます。

市長 いよいよ20世紀最後の年を迎えました。

昨年は、ＳＬの運行やＮＨＫドラマ「すずらん」で、全国的に留萌の知名度が上がった年でした。

ＳＬ関連の行事では、市民のみなさんが直接関わる機会がたくさんあったと思いますが、みなさんにとって昨年はどんな年でしたか。

安達 おみやげ屋「萌」で、ＳＬにどっぷりとつかった年でした。

留萌にもこんなに観光客が来るのかと感じました。

お客さんとお話をすると「前にも来たことがある」「テレビを見た」など留萌に関心のある方がたくさんいたんですよ。

市長 留萌線沿線で観光客の入り込みは5割ぐらいアップしたんです。テレビ効果ですね。

留萌では、今までこれほど観光客を受け入れたことがなかったので、「萌」で本当にいい経験ができて、よかったと思います。

澤井 経済全般では「不況感」がまだ全国的に残っています。バブル崩壊後に、マクロ的に言えば「設備」「債務」「雇用」の3つの過剰が残りましたが、留萌ではその過剰感が、昨年までは色濃く出ていません。

留萌の場合、インフラ整備ではまだ必要な部分もありますし、ここ数年は管内全体の税収は多少伸びていて、地元企業の基盤の強さを感じた年でした。雇用面では、大規模なリストラもなく、ただ高校生の就職難はありますが、それも希望職種のミスマッチですから、改善の糸口はつかめると思っています。

全国的には、バブルの後遺症の「負の遺産」を背負ってマイナスからのスタートですが、留萌は少なくともゼロからと考えることが必要かと思います。

富田 青年会議所では、礼受牧場に子供たちといっしょに花木を植えたんです。将来、彼らが大きくなった時、「この花を僕が植えた」「わたしの植えた花がこんなに育ってる」といえるようなものを残したかったんです。

梅田 中心市街地活性化の検討会を月2回ずつやって、行政と商業者とで、本音の意見をぶつけ合った年でした。

留萌の商業は、大型店の進出、消費者の他都市への流出など厳しい状況ですが、やる気を持っている人もたくさんいますから、まだまだ捨てたもんじゃないと思います。

東京に出張した時に、今までは「留萌はこういうまちだ」という説明が必要でしたが、昨年は「ＳＬの走ってるまちだね」と向こうから反応がきました。ＳＬで留萌の認知度が高まったと思います。

市長 情報化社会ですから、ＳＬの効果は本当に大きいですね。

村山さんは「どすこほいまつり」のあとに、新しいまつりを始められましたね。

村山 「萌っこ春待里（はるまつり）」は、今まで客席にいた女性たちが遂に舞台に飛び出したなという感じです。

男性がこれまでやってきた部分に女性のパワーを入れることに違和感がなくなったと思うんです。

昨年は、留萌の女性が活躍するスタートの年になったと思います。

女性の活躍と男性の舵取り

市長 「萌っこ」は、女性の活躍を男性がサポートして大成功でしたね。開会式で子供たちが風船を飛ばしたり、市民の手作りという感じが表れたいい演出でしたよ。

村山 あくまで自分たちのできる範囲で、子供や市民が楽しめるものという気持ちが基本でしたから。

市長 どうも男性は理屈から入るクセがありますが、今回は女性の現実感覚といいバランスがとれました。「できることをできる範囲で」というのが継続性を生むですね。市民参加型の本当の意味の「おまつり」ができたと思います。

安達 ＳＬのイベントでも、男性がうまく女性を調子に乗せてくれたんです。女性が動きやすい環境を男性が作ってくれました。

女性の小回りと男性の力仕事、交渉力がうまくかみ合った感じです。

市長 留萌の女性の積極性と男性の心の広さの証明ですね。